



東京都港区海岸一丁目2番20号
汐留ビルディング3階
株式会社LTTバイオフーマ

News & Information

2024/10/31

〔PC-SOD 前期第Ⅱ相臨床試験における Investigator Meeting 実施のご報告〕

パクリタキセルによる CIPN（化学療法誘発性末梢神経障害）を対象疾患とした PC-SOD の前期第Ⅱ相臨床試験に関しまして、2024年10月19日に Investigator Meeting を実施しましたのでご報告いたします。

当社は抗がん剤の一つであるパクリタキセルによる CIPN（化学療法誘発性末梢神経障害）に対する PC-SOD の前期第Ⅱ相臨床試験を開始しております。この度、ご協力頂いている各治験実施施設の治験責任医師や治験分担医師、治験コーディネーターなどにご参加いただき Investigator Meeting を開催いたしました。当会議において、パクリタキセルによる CIPN の臨床上の問題点、この治験における評価のポイント、PC-SOD の開発経緯や特徴などを説明し、治験実施に必要な情報を共有しました。また、各治験実施施設からも治験の進捗をご説明頂きました。ご参加いただいた方々からは、本治験の革新性・重要性をより深く理解できたとお言葉を頂きました。

「PC-SOD (LT-1001)」は、当社独自の DDS 技術を用いたバイオ医薬品であり、様々な疾患の原因となっている活性酸素を消去できる画期的な新薬です（世界的も同様の作用機序を持つ薬はありません）。本試験の対象疾患である CIPN は抗がん剤治療に伴う副作用の一種で、抗がん剤投与後にしびれなどが生じ、がん治療が妨げられるため、臨床現場で大きな問題になっています。当社は、この副作用を予防する方法（薬）がないこと、及びこの副作用の原因が活性酸素であることに着目し、開発を進めております。

本臨床試験の進捗につきましては、今後も適時お知らせして参ります。

以上

